

福島市公立夜間中学の基本方針

1 福島市が設置する公立夜間中学に求められる役割

(1) 第6次福島市総合計画（令和3年度～令和7年度）重点施策の実現

重点施策1 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現

- (1) 「子育てするなら福島市」の実現
- (2) **学びの環境と教育の質の充実**
 - ① 安心安全で良好な学習環境を整備
 - ② ICT教育の充実
 - ③ **多様なニーズに対応した教育の質の向上**

重点施策10 市民総活躍と市民共創のまちづくり

- (1) **誰もが安心して暮らせる共生社会の実現**
 - ① 子どもから高齢者、障がいのある人、外国人など、誰もが地域で安心して暮らせるよう、ハード面のバリアフリーだけでなく、**心のバリアフリーにも積極的に取り組み、互いに支え合う地域づくり**を推進
 - ② 障がいのある人やその家族等が地域において安心して暮らせるよう、生活支援や地域社会における自立と社会参加の支援、就労支援などの取り組みを推進します。
- (2) 女性が活躍できる地域社会の形成
- (3) 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり
- (4) 共創によるまちづくりの推進

(2) 福島市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）の実現

基本目標

ふるさとへの誇り 夢とあこがれ 心（ひとみ）かがやく ふくしまっ子

基本方針

基本方針1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成

【基本施策4】多様なニーズに応じた教育

基本方針2 ふくしまっ子の健やかな成長と学びを支える環境の整備

【基本施策2】学校・家庭・地域との共創

基本方針3 人・つながり・地域を共に創る生涯学習の推進

【基本施策1】多様な学びによる人づくりの推進

【基本施策2】市民の共創による持続可能な地域づくりの推進

【基本施策3】学びを支える体制と環境の充実

(3) 夜間中学に求められる役割

- 中学校教育を十分に受けていない方々への学ぶ機会の確保
(学びのセーフティネットとしての機能)
- 多様な生徒の受け入れ（外国籍の方、義務教育未修了者、形式的卒業生等）
- 個々のニーズへの柔軟な対応（小学校段階の内容、日本語指導の充実）

2 福島市が設置する公立夜間中学の目指す姿

(1) めざす学校像

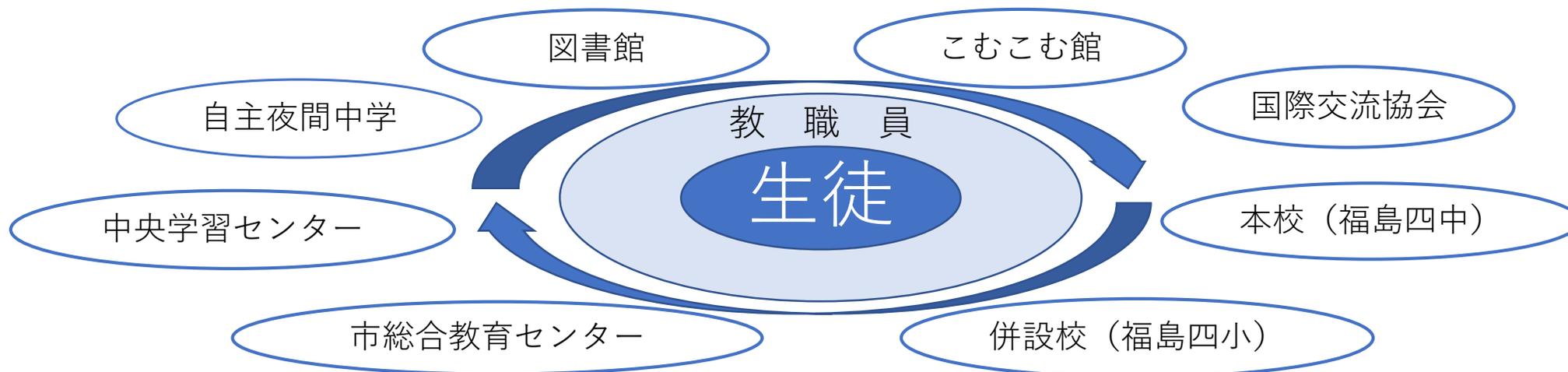
福島市公立夜間中学の強み

福島市の中心部に立地しているため、近隣の関係機関との連携が容易であり、人・地域とのつながりを基に、一人一人のニーズに対応した教育が可能である。

- 生徒を真ん中においた、生徒が主役の教育
- 一人一人の夢を実現するための、教育的支援の充実
- 自らの可能性に挑戦するための、応援体制の確立

めざす学校像

生徒・教職員・地域で共創し、互いに支えあいながら、生徒の夢を実現する学校



(2) 福島市が設置する公立夜間中学の学校づくりの視点

1 学んだ知識を生活に生かす力を育てます。(知)

- 一人一人のニーズに合わせた授業の実現に努めます。
- ICT機器を活用したり、体験的な学習を取り入れたりしながら、学んだ知識を活用する力を高めます。

2 互いの良さを認め合う態度を養います。(徳)

- 国籍や年齢、生活環境が異なる生徒が在籍する特徴を生かし、多様な価値観を認め、相手を尊重する気持ちを育てます。
- 授業の中でグループ活動を取り入れ、仲間とともに互いに高めあえる活動の機会を設定します。

3 心身ともに健康で安全に生活する基礎を培います。(体)

- 授業や行事等で心と体の健康について考える機会を設定することにより、自らの生活を主体的に改善する意識を高めます。
- 定期的に教育相談を実施するとともに、日常的に生徒が悩みや困りごとを相談しやすい体制を確立します。

(3) 夜間中学の学校目標のイメージ

「夢を持ち、自らの可能性に粘り強く挑戦する生徒」